



神石小だより



平成 30 年

1 月 15 日

本年もよろしくお願ひいたします



2018年がスタートしました。戌年は、「結実」を表す年で、これまで続けてきた様々な取組に結果が表れる年であり、納得のいく結果を得たら、次なるステップへの準備の年とも言われているそうです。小学校でも、2020年の新学習指導要領の改訂に向けて、道徳の教科化・英語の時間の増加等、大きく変わるための仕込みの年になります。

神石小学校の子どもたちがさらに輝きを増すように、本年も保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

伝統のトランペット鼓隊引継式



神石小学校のトランペット鼓隊は、保護者の方の中には、「神石小学生時代に演奏したことがある。」と話される方も多く、伝統ある宝物のひとつです。毎年、12月中旬に最後の演奏をした後、担当楽器の発表をし、指揮者から指揮棒を渡し、6年生から下級生への応援メッセージを送る、という会をします。

卒業式での演奏が、新メンバーのデビュー演奏。子どもたちは、それに向けての練習を、もう始めています。6年生は、休憩時間等を利用して下級生の指導をしています。

神石小学校の伝統は、このようにして、子どもたちの手で脈々と受け継がれています。

もみじの里訪問

この訪問も伝統になってきています。

1・2年生サンタクロースが、今年も元気をお届けにもみじの里を訪問しました。おじいちゃんおばあちゃんに歌のプレゼントをしたり、オリジナル手遊びを一緒にしたりしました。じゃんけんゲームで肩を揉んだり揉まれたりする頃には、にっこりと笑顔も出るようになりました。最後のしりとりゲームでは、会話を弾ませながら言葉をつなげることができるようになり、あっという間に時間が過ぎました。子どもたちにとっても楽しい時間になりました。



1月の予定



9日(火)	3学期始業式
17日(水)	標準学力調査(国語・算数)
18日(木)	標準学力調査(社会・理科)
23日(火)	英検Jr(希望者)
26日(金)	薬物乱用防止教室6年
29日(月)	神石高原中入学説明会6年
30日(火)	なわとび大会

赤い羽根共同募金のお礼



児童会が中心となって取り組みました。ご協力いただきました皆様のお陰で、**2,051円**集まり、全額を共同募金会にお送りしました。ありがとうございました。

3学期の主な予定



2月	14日(水)	児童会役員選挙
	16日(金)	5年 社会見学(広島方面)
	19日(月)	神石小学校新入生保護者説明会
	20日(火)	サンフレッチェサッカー教室
	21日(水)	新入生体験入学
	27日(火)	児童総会
3月	7日(水)	3学期末PTA
	9日(金)	6年生を送る会
	22日(木)	卒業証書授与式
	23日(金)	修了式 離任式
	24日(土)	PTA主催送別会



平成30年 年頭にあって

校長 藤井 和彦

平成30年節目の年が明けました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
1月9日の始業式、インフルエンザ等の影響もあって全校児童が一堂に会しての始業とはなりませんでしたが、冬休みを終えて久しぶりに元気な子供達に再会することができました。

さて、今や新春の風物詩ともいえる「箱根駅伝」が今年も行われ、数々の名場面やドラマが生みだされました。とりわけ、復路10区を走った順天堂大学4年生の花沢賢人君にとっては、選手として出場できることが奇跡ともいえる最後のレースとなりました。花沢選手は大会終了後、「沿道から絶え間なく耳に飛び込んでくる激励の声を受け、これだけの声援を送られて走ったのは人生初めてだった。とても楽しかった。」と語ったそうです。千葉・八千代松陰高時に、5メートルで超高校級とされる13分台をマークして同大に進学したものの、2年時に骨と靭帯(じんたい)の接合部で炎症が起る難病「強直(きょうちき)ようちよく」性脊椎炎」を発症しました。治療法も確立されていない難病で「陸上をやめようか」と何度も自問自答したそうです。

踏みとどまらせたのは仲間存在でした。主将の栃木ら同級生に「一度は一緒に箱根を走ろう。」と励まされ、弱気を振り払い、心を奮い立たせました。季節の変わり目に腰の痛みが増すため、箱根をあきらめかけた昨秋は、「俺だってみんなと走りたいんだ。」と練習に食らいつき、念願の出場を勝ち取りました。

大会当日は次年度のシード権を獲得できる10位と1分4秒差でスタート。「後輩にシード権を」と果敢に攻め、わずか14秒届かず11位に終わりはしましたが、目指す「逃げる選択肢を捨てる」を体現して、チームと全国のファンに感動を与えました。

病は完治していないものの、「走るのを楽しく、卒業後は実業団の駅伝選手を目指します。」という。病と困難に打ち勝ち、箱根を走ったランナーは、また新しい喜びを見つけようとしています。

新たな年を迎え、子供達には、自分の夢や希望を持って、仲間とともにあきらめず何事にも挑戦し続け、自己実現を果たしてほしいものです。

いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口

児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、光元和恵教頭・多田幸夫教諭・竹中哲子養護教諭です。神石小(87-0016)

神石小学校の教育活動の計画・予定や活動の様子をホームページでも公開していますので、ご覧ください。

アドレス jinsekigun.jp/school/jinsekisho/